

講座  
B4

## オンデマンド講義

グローバル地域  
文化学部

配信  
期間 10.2(月)～3.31(日)

いしい かえ  
石井 香江 教授

### ヨーロッパの见えない「壁」

#### —ジェンダー・セクシュアリティ・エスニシティから考える

第二次世界大戦後のヨーロッパ統合の歩みは、長いこと宿敵であったフランスとドイツのトランスナショナルな「和解」から始まりました。1989年以降には、東西ドイツを分断していた壁の崩壊と冷戦の終結、EU統合の進展、さらにはグローバリゼーションの展開によって、ヨーロッパのボーダーレス化は一層進みましたが、これによって、ヨーロッパに内在する根本的な問題が解決されたといえるのでしょうか。この講義では、現代ヨーロッパに構築される見える壁だけでなく、見えない「壁」にも着目し、この「壁」がどのような線に沿って建設されているのか、なぜこの「壁」が崩壊しにくいのかという点を掘り下げたいと思います。具体的な歴史的事例も引き合いに出しながら、ジェンダー、セクシュアリティ、エスニシティの関わり合いが、そこでどのような役割を果たすのか考えていきましょう。